

日本共産党名古屋市議員 昭和区 **柴田民雄** 市政ニュース No. 131 [2017/11/5 発行]

たみニャン 発行 日本共産党名古屋市議員団

〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 名古屋市役所東庁舎 3F Tel 052-972-2071
連絡先 名古屋市議員柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256

www.tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata
メールマガジンに登録を右の QR コードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!

愛知県 社会福祉大会に登場

10月19日(木)愛知県体育館で、第65回愛知県社会福祉大会が開催され、県議会の健康福祉委員・名古屋市の財政福祉委員会・教育子ども委員会の正副委員長が登壇し、日本共産党のわしの恵子県議と柴田市議が登壇しました。式典では、愛知県知事特別

あいち県民福祉憲章
(平成6年9月30日制定)

わたくしたち愛知県民は、互いに尊敬し合い、長寿を喜び合える「福祉あいち」をみんなでつくることをめざし、ここに憲章を定めます。

わたくしたちは、

- 健康に心がけ、生き生きとした人生をつくります。
- 家族のきずなを大切に、温かい家庭をつくります。
- 互いに助け合い、経験や能力を活用できる社会をつくります。
- 安全で、安心して暮らせる街をつくります。
- 明日を担う子どもたちが健やかに育つ社会をつくります。

しんぶん 赤旗 お申し込みは柴田民雄事務所 052-858-3255 まで

ぜひ購読ください

日刊 16 ページ 月3,497円
日曜版 36 ページ 月823円
(毎日配達されます) (毎週配達されます)

表彰者（民生委員制度創設100周年記念）20人、同感謝状受賞者1,061人・20団体、愛知県社会福祉協議会会長表彰状受賞者189人・14団体、同感謝状受賞者2,422人・93団体、愛知県共同募金会会長表彰状受賞者12人・9団体、同感謝状受賞者30人・12団体が表彰されました。

受賞された皆さんのうち昭和区と記載のある方は右表の通りです。

長年にわたる貢献に感謝します。

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

●第2金曜日：午後2時～4時
●緊急の場合などご相談下さい

11月10日(金)午後2時～4時
12月8日(金)午後2時～4時

予約TEL：052-858-3255

生活相談は随時受付中です

←御器所駅 塩付通 塩付通4 塩付通 国際高校 グランド 塩付通5 川名駅→

西友御器所店 昭和署 南分町4

柴田民雄事務所 昭和区南分町 3-3
御器所駅・川名駅から徒歩 11 分（事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります）

県知事感謝状(民生委員・児童委員)

20～25年

佐久間祥子さん

15～20年

伊東 けい子さん・北村 雅美さん・馬場 知代さん・溝口 京子さん・森 峰子さん・江口 敦子さん・伊藤 早苗さん・服部 房子さん・蟹江 治恵さん・白井 智容子さん・加藤 美野子さん・榊原 久子さん・高島 美智子さん・渥美 芳江さん・佐藤 令子さん

県社会福祉協議会会長感謝状(民生委員・児童委員)

浅井 美紀さん・近藤 敬子さん・鈴木 幸子さん・横田 弘子さん・手島 仁美さん・林 紀子さん・廣田 令子さん・鈴木 末子さん・稲井 昌代さん・蟹江 法子さん・神田 みや子さん・菊地 忠義さん・倉田 美由紀さん・福光 律子さん・守屋 節子さん・柴田 千恵子さん・鈴木 玲子さん・林 五十鈴さん・小川 清明さん・佐藤 直美さん・新坂 文美さん・辻 佳代子さん・天野 洋一さん・三宅 昭尾さん・大口 たず子さん・服部 悟さん・服部 照美さん・古田 時子さん・沢田 恭子さん・松本 郁代さん

県共同募金会会長表彰状(奉仕功労団体)

滝川民生委員児童委員協議会さん・川原民生委員児童委員協議会さん・伊勝学区区政協力委員会さん・松栄学区区政協力委員会さん

同感謝状(奉仕功労者)

片岡 眞紀さん・伊藤 早苗さん・山上 拓二さん

市議員柴田民雄 活動日誌

- 24(火): 定例朝宣伝[桜山駅]
- 26(木): 全国障害者スポーツ大会名古屋選手団結団式
- 27(金): 集团的自衛権の行使に反対する昭和区の会
- 28(土): 名古屋朝鮮初級学校文化行事
- 29(日): 名古屋朝鮮初級学校見学
- 30(月): 保健環境委員大会

競馬 弥富 トレーニングセンター 視察

10月12日(木)競馬組合議会で、名古屋競馬場の移転先として計画されている弥富トレーニングセンター(以下トレセン)を視察しました。

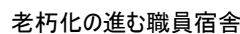
どんこ 土古競馬場の愛称で親しまれてきた名古屋競馬場(港区)は、老朽化対応とコスト削減を目的に、もとも調教施設として保有していた弥富トレセンに2022年度移転する計画が決まっています。跡地には場外馬券売り場を作る計画ですが、2026年に招致が



弥富トレセンの厩舎

決まっているアジア競技大会の選手村を置く案もあり、その後の街づくりの構想を含めて地

弥富トセセンは、もともと農林省が伊勢湾台風で農地復旧を断念し愛知県に払い下げた土地を、名古屋競馬場管理組合が買収して1977年に開所したものの。職員宿舍や厩舎など、築40年を経過して老朽化が進んでいます。しかし、移転費用として議決された金額に、用は見込まれておらず、ト増として計上しなければならぬ。

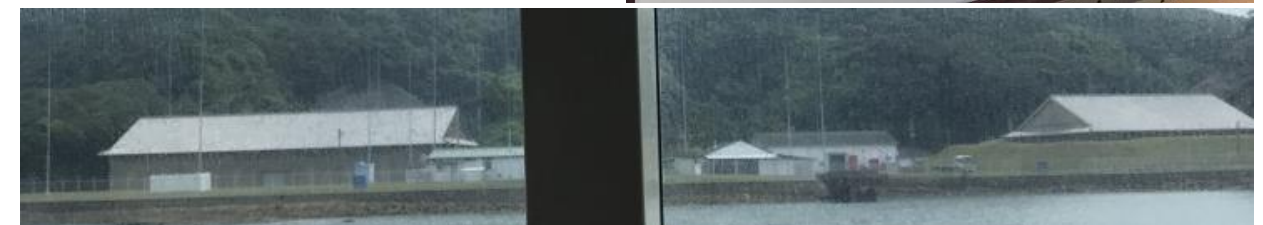


ギャンブルを肯定するものではありませんが、市民に愛されるスポーツとして競馬という競技が発展してゆくことは否定しません。戦後の地方財政の困窮を救った側面もある公営ギャンブルですが、現時点では累積赤字をやっと解消する見込みになってきたところです。依存症を増やすような射幸心をあおる手法ではなく、スポーツとして愛される方向での工夫が必要です。

8月7日～9日、長崎で開催された原水爆禁止2017世界大会(長崎)のレポートの続きです。

湾の東側に回り込むと、和風の建物の周囲にやたら避雷針が立っている場所があります。これは旧日本海軍時代から使用されていた弾薬庫「米海軍佐世保弾薬補給所」で、落雷で誘爆しないよう徹底的に避雷針が建てられているとのこと。

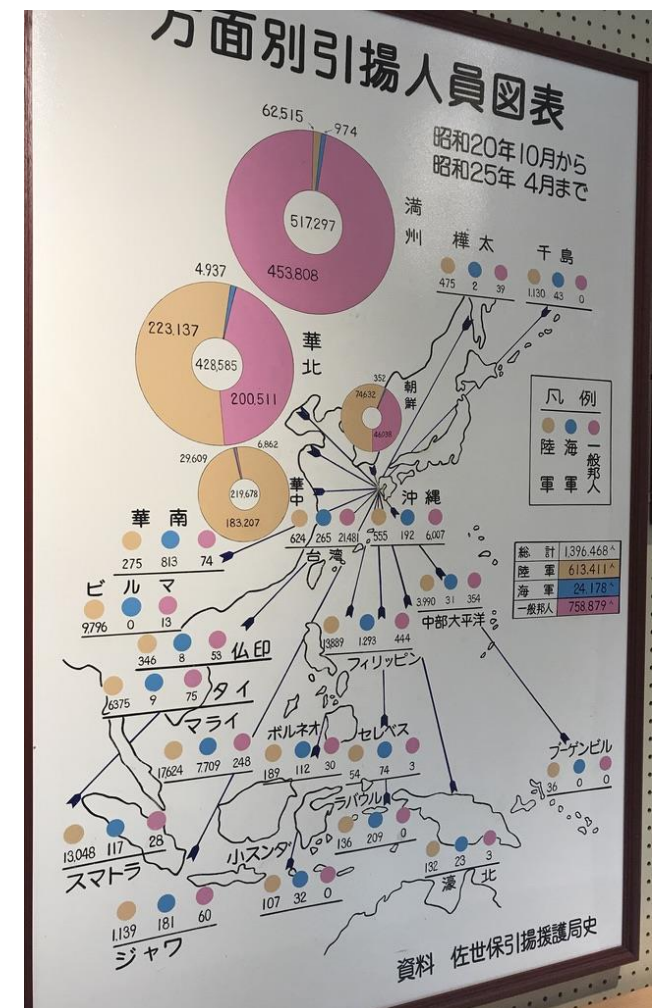
食事の後、浦頭引揚記念資料館を訪れました。現在ハウステンボスになっている広大な土地には、戦後海外から日本国内に引揚げる日本人の受け入れ場所の一つとして厚生省佐世保引揚援護局の検疫所が置かれていたそうで、1945 年 10 月から 1950 年 4 月まで、満州をはじめアジア全域から約 139 万人の引揚者が帰郷のために上陸しました。日本軍が侵略した範囲の広大さを改めて思い知らされます。引揚者の中には、多くの日



本人従軍慰安婦も含まれていたとのことです。

資料館には検疫所の当時の貴重な写真や、資料が集められており、戦争が終わって、命からがら引き揚げて来た方々が、やっと故郷の土を踏めた思いを想像することができました。

(次号に続く)



(コラム:「上を向いて歩こう」はお休みします)